

* 宮地政司、広瀬秀雄両元台長も野球部員だった

アーカイブ室新聞 357号に、古在由秀(最後の東京天文台長)氏が三鷹市名誉市民に推挙されたニュースのなかで、古在さんが東京天文台野球部の一員であったと書いた。今、東京天文台 100周年記念誌資料のリスト作りをしていて、宮地政司、広瀬秀雄両元台長が写った野球部の写真を2枚発見した。これ等の写真は東京天文台 100周年記念誌資料のなかの広瀬秀雄氏のスクラップブックに貼ったアルバムのなかにあった。1枚は東京天文台 100周年記念誌に掲載されているもの(写真1)だ。広瀬氏はこの写真に写っている人の名前を書いてあった。筆者も存じ上げている懐かしい名前もある。



写真1 昭和10年代の野球部の写真

写真1に写っている人は、前列左から、山下、水洗、不明、水野、服部、中の列左から、井上、虎尾、窪川、野附、吉田、石井、奥田、加藤、堀、後列左から、河野、広瀬、丸子、竹田、清水、千場、佐藤、下保の各氏である。名前のわからない人は1人のみである。

もう1枚には、広瀬秀雄の他に宮地政司元台長(広瀬氏の前の台長)も写っている。宮地氏はユニホームを着ていないから野球部員ではなかったかもしれない(写真2)。



写真2 宮地、広瀬両氏が写った野球部の写真

前列左から、山下、千場、不明、奥田、服部、堀、中の列左から、吉田、広瀬、増山、加藤、清水、矢野、窪川、加藤、丸子、後列左から水野、宮地、篠原、竹田、井上、檀上、長澤、下保の各氏である。